

別表6（認定品目：地盤改良材）

認 定 基 準	
項 目	基 準
対象資材	再生資源を原料とした地盤改良材を対象とする。
品質性能	別表6 - 1の性能を満足すること。
品質管理	1．品質性能に関する基準への適合状況の確認検査が適正になされていること。 2．環境安全性に関する確認検査が適正になされていること。
再生資源の含有率	原料として再生資源を製品に対する重量比で50%以上使用していること。 ただし、この含有率以下であっても合理的な理由が明確に示される場合は認定できる。
環境安全性	1．原料として、特別管理（一般・産業）廃棄物を使用していないこと。 2．原則として製品または原料（再生資源）が溶出量基準 群及び含有量基準群の基準に適合していること。 ただし、これら以外の物質の溶出、含有が懸念される場合には、その物質の基準に適合していること。
環境負荷	1．再生資源を含有しない製品を使用した場合と比較したときの環境負荷低減への寄与の度合いについて、報告すること。 2．製品の使用等により環境負荷の増大が懸念される別表6 - 2に定める項目について、製造者・販売者の状況を報告すること。

別表6 - 1 改良材の品質・性能の基準

<p>・地盤改良材（地盤改良工用）</p>	
<p>・各種の土を下表に示す処理土に改良できることが、実証されていること。 なお、処理土の性能規定及び試験方法等は以下による。</p>	
<p>1 処理土の種類と性能規定</p>	
種 類	性能規定
第1種処理土	固結強度が高く、礫、砂状を呈するもの
第2種処理土	コーン指数 800kN / m ² 以上
第3種処理土	コーン指数 400kN / m ² 以上
第4種処理土	コーン指数 200kN / m ² 以上
<p>2 処理土のコーン指数（qc）試験方法（JIS A 1228 に準拠）</p>	
<p>供試体の作製</p>	
試料	処理土を一旦ときほぐし、9.5mmふるいを通過させたもの。
モールド	内径100mm±0.4mm 容量1,000±12cm ³
ランマー	質量 2.5kg±0.01kg
突固め	3層に分けて突固める。各層ごとに30±0.15cmの高さから25回突き固める。
<p>測定</p>	
コーンペネトロメータ	底面の断面積3.24cm ² 、先端角度30°のもの。
貫入速度	約1cm / s
方法	モールドをつけたまま、鉛直にコーンの先端を供試体上端部から5cm、7.5cm、10cm貫入した時の貫入抵抗力を求める。
<p>計算</p>	

別表6 - 2 環境負荷増大が懸念される項目

<p>環境負荷の増大が懸念される項目</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 製造段階で新材からの製造に比べ、エネルギー消費量の増大、地球温暖化物質の増加、大気汚染、水質汚濁、騒音、悪臭、有害物質の排出など環境負荷が増大しないか。 2. 新材による製品製造に比べ、原料や製品の運搬距離が著しく長くなり、エネルギー、地球温暖化物質などによる環境負荷が増大しないか。 3. 施工時及び使用時に有害物質が溶出したり粉塵などとして排出される可能性はないか。 4. 廃棄時に新材からの製品に比べ処理困難物とならないか。埋め立てなどにより生態系の破壊を引き起こさないか。 5. 再リサイクルは可能か。再リサイクルへの取り組みは実施しているか。 6. 再リサイクルの段階において著しく環境負荷が増大しないか。
------------------------	--